

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年5月14日
【会社名】	中央化学株式会社
【英訳名】	CHUO KAGAKU CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 社長執行役員 近藤 康正
【本店の所在の場所】	埼玉県鴻巣市宮地3丁目5番1号
【電話番号】	048(542)2511(代表)
【事務連絡者氏名】	管理部長 浅谷 啓次郎
【最寄りの連絡場所】	埼玉県鴻巣市宮地3丁目5番1号
【電話番号】	048(542)2511(代表)
【事務連絡者氏名】	管理部長 浅谷 啓次郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2019年5月13日

2. 特別損失（固定資産の減損損失）の内容

(1) 「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社が保有する工場の一部の固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を特別損失として計上いたしました。

(2) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2019年3月期において、下記のとおり減損損失を特別損失として計上いたしました。

個別

減損損失 206百万円

連結

減損損失 206百万円

3. 営業外収益（貸倒引当金戻入）の内容

(1) 当社の連結子会社であった北京雁栖中央化学有限公司の持分譲渡の完了に伴い、個別決算において、貸倒引当金戻入を計上いたしました。

(2) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2019年3月期において、下記のとおり貸倒引当金戻入を営業外収益として計上いたしました。なお、連結決算上消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

個別

貸倒引当金戻入 124百万円

以上